

**XII 前置詞 (Präpositionen)**

○ドイツ語の前置詞を使いこなすためには、(1)前置詞の意味だけでなく、(2)その前置詞が何格と結びつくのかを、知る必要があります。

○3格(Dat.), 4格(Akk.), 2格(Gen.)とだけ結びつく前置詞は、どんどん覚えていきましょう。その際に、できるだけ für meinen Vater 「私の父のために」のように、句にして覚えておくと、格も確認しやすくなります。

○しっかり確認したいのが、場合に応じて3格(Dat.)と4格(Akk.)を使い分ける9個の前置詞(an 接して / auf 上 / hinter 後ろ / in 中 / neben 横 / über 上方 / unter 下 / vor 前 / zwischen 間)です。

これらの前置詞は、運動の場所を示す場合、つまり「どこで(wo?)」という答えに当たる場合には3格(Dat.)と、運動の方向を示す場合、つまり「どこへ(wohin?)」の答えに当たる場合には4格(Akk.)と結びつきます。

○ただし、この3格と4格の使い分けは、あくまで前置詞の基本の意味である場所・方向といった空間にかかわる場合だけです。

(1) これらの前置詞は、他にも、例えば時間の意味で使うこともあります。

vor dem Essen 食事の前に

am (= an dem) Samstag 土曜日に

in diesem April この4月に

im (= in dem) Sommer 夏に

時間を示す用法では、主に3格と結びつきます。4格と結びつく例外としては、

bis spät in die Nacht 夜遅くまで

くらいがありますが、ほとんど3格です。

(2) また、熟語の一部として使われることもあります。この場合には比較的4格と使うことが多いように(ヤハバには)思えるのですが、3格と結びつく表現も(当然)あります。

auf ...<sup>4</sup> warten ...<sup>4</sup>を待つ

Ich warte auf einen Bus. バスを待っています。

an ...<sup>4</sup> denken ...<sup>4</sup>のことを考える

Thomas denkt immer an Erika. トーマスはいつもエリカのことを考えている。

über ...<sup>4</sup> diskutieren ...<sup>4</sup>について議論する

Wir diskutieren über die Wahlen. 私たちは選挙(die Wahl, -en)について議論しています。

Angst vor ...<sup>3</sup> haben ...<sup>3</sup>に対して不安だ、怖い

Ich habe Angst vor Gespenstern. おばけ(das Gespenst, -er)が怖いんだ。

Interesse an ...<sup>3</sup> haben ...<sup>3</sup>に興味がある

Wir haben Interesse an diesem Künstler. 私たちはこの芸術家に関心がある。

○なお、2つの格を使い分けるのは、あくまで9つの前置詞だけです。他の前置詞は、特定の格1つとだけ結びつきます。例えば、zu は、例えば zu meiner Großmutter 「おばあ

さんのところへ」のように「～へ」と方向を表します。でも、**zu** は 3 格と結びつくのが決まりです。方向を表すからといって、4 格と結びつかないので、誤解のないように。

### 前置詞と定冠詞の融合形

○いくつかの前置詞と定冠詞の組み合わせでは、定冠詞の指示作用が弱い場合に、前置詞と定冠詞の融合形が使われます。

○まず、主な融合形を紹介します。

am = an dem

ans = an das

beim = bei dem

im = in dem

ins = in das

vom = von dem

zum = zu dem

zur = zu der

○この 8 つが主に使われるものです。なお、融合形は勝手に作っていいわけではなく、あくまでも決まった前置詞と定冠詞の結びつきの場合だけで使われます。

○定冠詞の指示作用が明確な場合には、融合形は使われません。この場合、定冠詞は強めに発音されます。

Ich gehe jede Woche **zum** Zahnarzt. 私は毎週歯医者に行く。

Ich gehe heute **zu dem** Zahnarzt. 私は今日はその歯医者へ行く。

Wir machen **am** Sonntag immer Judo. 私たちは日曜にはいつも柔道をする。

**An dem** Sonntag machen wir aber nicht Judo. でもその日曜には柔道はしません。

練習 前置詞をチェックしながら、次の文章を音読してみよう。

Heute fahre ich mit der Bahn zur (= zu der) Uni. Ich steige in Matsubara-Danchi aus. Bis zur Uni geht man zu Fuß ca. zehn Minuten. Ich gehe quer durch den Park. An der Ampel wartet man meistens einige Minuten. Dann kommt man über die Sakura-Brücke in den Campus. Ein Wächter steht immer am (= an dem) Tor der Universität. Er grüßt uns freundlich. Auf dem Campus treffe ich meine Freunde. Mit meinen Freunden gehe ich dann ins (= in das) Ost-Gebäude.

語句 mit: ～<sup>3</sup>を使って/一緒に die Bahn, -en: 鉄道 zu: ～<sup>3</sup>へ die Uni, -s: 大学 aus·steigen: 下車する  
bis: ～まで man: 人は、人々は (3 人称単数扱い) zu Fuß: [熟語]徒歩で ca. (circa): およそ die Minute, -n:  
分 quer: 斜めに durch: ～<sup>4</sup>を通して der Park, -s: 公園 an: ～<sup>3/4</sup>に接して die Ampel, -n: 信号  
warten: 待つ meistens: たいてい einige Minuten: 数分間(副詞的 4 格) dann: それから über: ～<sup>3/4</sup>の上  
方 (ここでは、über ...<sup>4</sup>「～を経由して」) die Brücke, -n: 橋 in: ～<sup>3/4</sup>の中 der Campus, -: キャンパス  
der Wächter, -: 守衛, 門番 immer: いつも das Tor, -e: 門 grüßen: ～<sup>4</sup>に挨拶する freundlich: やさしい  
treffen: ～<sup>4</sup>に会う das Ost-Gebäude: 東棟 (der Ost: 東, das Gebäude, -: 建物)

訳 今日は電車で大学に行きます。松原団地で下車します。大学までは歩いて約 10 分です。公園を斜めにつ  
つきって行きます。信号ではたいてい何分か待ちます。それから桜橋をわたってキャンパスに入ります。守  
衛さんが大学の門のところ立っています。私たちにやさしく挨拶します。キャンパスでは友人たちに会  
います。それから友人たちと一緒に東棟に入ります。